

2017（平成29）年 10月 27日

ご住職の皆さまへ

大阪教区教務所長 熊谷 正明  
「御同朋の社会をめざす運動」大阪教区委員会委員長 小倉 雅昭  
重点プロジェクト推進部会 部長 寺本 知正

## 大阪教区重点プロジェクト「葬送儀礼」 第2回 教区研修会

謹 啓 慈光照護のもと、皆さまにおかれましては、益々ご健勝にて伝道教化にご精励のこと、大慶に存じます。

平素は、教区諸行事にご理解とご協力を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。

さて、大阪教区重点プロジェクト第1期（平成24年度～平成26年度）において、浄土真宗における葬送儀礼の現代的意味を明らかにするとともに、時代に即した葬送儀礼を提唱し実践するため、『大阪教区重点プロジェクト「葬送儀礼」寺院用テキスト -大阪独自の提唱-』を発刊し、これまでテキストを基とし、教区や各組での研修会で取り組んでまいりました。

本年度は、第2期（平成27年度～平成29年度）の最終年にあたり、これまでの2期6年間での総括を含め、「実演と解説」形式で研修会を開催し、時代に即した葬送儀礼を提唱し実践に向けた取り組みについて学びを深めたいと思います。

つきましては、公私ともにご多用のこととは存じますが、貴寺所属僧侶・寺族皆さまにもご奨励いただき、ともにご参加くださいますようお願い申し上げます。

### 記

1. 日 時 2017（平成29）年 11月 20日（月） 午後6時 ～ 9時  
【午後5時30分～ 受付開始】
2. 会 場 本願寺津村別院 1階 津村ホール
3. テー マ 「葬儀 ～次世代へのアプローチ②」
4. 形 式 「葬場勤行」 ～ 新たな試みによる 実演 と 解説
5. 内 容 いま世間でいわれる「家族葬」、そして浄土真宗に「初縁」の方々を故人・会葬者として想定し、終始、葬儀規範に準ずるだけでなく、葬儀のあらゆる可能性を探るために、「お葬式をしてよかった」と思える感動的な演出などを取り入れながら、儀礼空間をより豊かにするための新たな試みとなる実演と解説を行います。  
ぜひご参加いただき、ご自身がお導師として、実際の葬儀の場で実践する際の参考にしていだければと思います。

※実演者と解説者については、「御同朋の社会をめざす運動」大阪教区委員会 重点プロジェクト推進部会委員が中心となり、実演・解説をいたします。

6. 参加対象 僧侶・寺族

※この度の研修会は、ご住職だけではなく、激変する社会にこれから対応していかなければならない若い方々（寺院後継者）にも、多く参加していただきたく企画いたしております。どうぞご参加ください。

※今回の「新たな試みによる実演と解説」について、意見や感想を聴取するために重点プロジェクト推進部会が募集した一般の方（これまでお寺にあまりご縁のなかった方）が出席されますので、あらかじめご了承ください。

7. 持ちもの 念珠・葬儀勤行集

8. 申し込み 下記申込用紙にご記入のうえ、11月13日（月）までに郵送・FAXにてお申し込みください。

■ 御同朋の社会をめざす運動 大阪教区委員会 重点プロジェクト推進部会 担当：竹村隆道  
住所：〒541-0053 大阪府中央区本町4-1-3 TEL：06-6261-6796 / FAX：06-6261-6735

----- き り と り -----

2017（平成29）年度 大阪教区重点プロジェクト「葬送儀礼」第2回 教区研修会  
参加申込書

組 寺

No	フリガナ	〈該当に○を付けてください〉		
	お名前	住職	衆徒	寺族
1				
2				
3				